

AOB&COE Seminar



鳥海 光弘 教授

Prof. Mitsuhiro Toriumi

東京大学大学院新領域創成科学研究科

Graduate School of Frontier Sciences, University of Tokyo

講演演目： 変成岩科学とプレート境界の結合

Lecture Title: Metamorphic Sciences and Interplate Coupling

日時： 2008年1月8日（火） 14:40-16:10

場所： 地震・噴火予知研究観測センター（別館）第一会議室

Date & Time: 14:40-16:10 on Tuesday, January 8, 2008

Place: Lecture Room #1 (Annex of Research Center for Prediction of Earthquakes and Volcanic Eruptions)

講演要旨：

プレート境界の力学的結合はその幾何学的形状、温度、圧力、流体圧、のみならずそこを構成している岩石がどのようなものであるか、どのような組織構造を持つかによって異なる。そのような力学的結合は、物質科学的にはプレート境界部の岩石のレオロジイおよび流体の移動過程を含む変成作用を解析することと、現在のプレート境界の地震学的構造などを比較することで明らかにされる。本講演では、プレート境界岩のクラック分布とその時間的变化および変成岩からみた脱水・吸水過程について議論する。

主催：東北大学大学院理学研究科 地震・噴火予知研究観測センター

TEL: 022-225-1950 (代表)

HP : <http://www.aob.geophys.tohoku.ac.jp/education/seminar/aob-seminar/>

お問合せ：三浦 哲 准教授

TEL: 795-3912 / Eメール: miura@aob.geophys.tohoku.ac.jp

